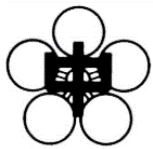


<校訓>白梅の においゆたかに 明るく強く 毎日必ず 一歩前進



輝く未来へ

教育目標「自ら学び 創造する生徒」「豊かな心で 思いやりのある生徒」「ねばり強く 健康な生徒」

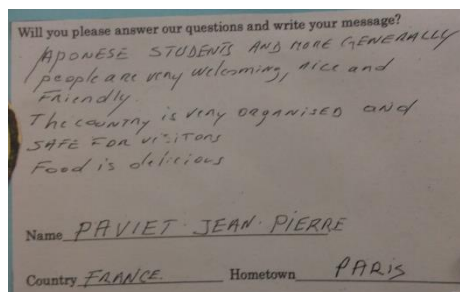
板橋区立加賀中学校
学校だより
令和元年度 第5号
令和元年 6月11日
校長 水谷 智子

“ Welcome to Japan! ” と言える人に

5月30日から6月1日まで、3年生の修学旅行（京都奈良）を実施しました。修学旅行は、特別活動のうちの「旅行的行事」として、集団生活の在り方や公衆道徳について学ぶ機会であり、係活動や班行動を通して、協力や思いやりの心、自主性や責任感を育てることなどをねらいとしています。また、「総合的な学習の時間」の現地学習の機会としても、重要な意味を持っています。今年の修学旅行は、3日間天候に恵まれ、初夏の古都を満喫することができました。班行動中に会った加賀中生は、皆、笑顔いっぱい、楽しそうに班でまとまって歩いていました。今回の修学旅行、一日目の午後は、奈良公園を二班につき一名のボランティアガイドさんと一緒に見学し、二日目は全日生徒たちだけで、京都市内の班行動を行いました。三日目は、3~4人でタクシーに乗り、運転手さんのガイド付きで洛北洛西中心に半日グループ行動をしました。ガイドさんたちの話はとても面白く、大変勉強になりました。

訪問先の神社仏閣や見どころについては、事前にガイドブック等で学習して各自で新聞を作っていました。しかし、実際に現地を訪れ、自分の目で見てみると、建物の大きさや装飾の見事さ、庭園の美しさなどは想像をはるかに超えており、『百聞は一見に如かず』を実感したと思います。日本の歴史や文化に直に触れて、「この感動を誰かに伝えたい」と感じた人も少なくないでしょう。事後学習では、「下級生に伝える」という趣旨で班新聞を作ります。ガイドブックに載っていない“とっておきの情報”“新鮮な感動”を披露してくれることでしょう。

京都・奈良は歴史的史跡や日本の伝統文化の宝庫です。京都を訪れる修学旅行生は年間112万人を超えており、外国人観光客も年々増えています。最近では、レンタル着物を着て観光地を歩き、インスタ映えする写真を撮ろうとする外国人観光客も多くなりました。中国人や台湾人などアジア系の方は、一見しただけではわかりませんが、会話の様子などから日本への旅行者と知れ、その数の多さに圧倒されます。白人のバックパッカーも散見され、日本の古都が「国際観光都市」であることを改めて実感した三日間になりました。



そんな中で、今回の加賀中生のミッションの一つに、「京都市内の班行動中に外国の人にインタビューをする」というものがありました。インタビューの心得は、「自分が日本の中学生の代表だ」という気持ちで行動することです。外国人とおぼしき(優しそう)な人を見つけたら、勇気を出して突撃インタビュー!“Excuse me, May I talk with you?”と声をかけ、“Yes.”の返事をもらったら会話が始まります。いくつかの質問をした後、メッセージを書いてもらい、最後には一緒に写真も撮ってもらいました。中には「サニール先生以外の外国人と会話するのは初めてだった」という生徒もいて、「緊張したけど楽しかった!」と感想を語ってくれました。



これからの日本は、観光立国を目指しています。日本を訪れる外国人観光客はさらに増えていくでしょう。道を聞かれて教えてあげられるだけでなく、日本の文化や歴史についても話ができる、そして、外国の方と臆せず笑顔で交流ができる、そんなグローバルな子供たちを育てていきたいと思っています。

◎職場体験学習

6月4日(火)～6日(木)まで、2年生が職場体験学習を行いました。保育園や小学校、飲食店や動物病院など49の事業所に分かれて、働くことについて体験させていただきました。3日間という短い期間でしたが、生徒たちは、普段なかなかわからない仕事の裏側やその苦勞を知って、感謝の気持ちを抱くようになり、幼い子供たちに対して優しい気持ちを持てるようになるなど、働くことや社会のことなどについて、これまでとは違った視点で考えられるようになったようです。

この職場体験学習を行うに当たり、地域の皆様には多大なるご理解ご協力をいただきました。貴重な学びの機会を与えてくださいましたことに改めて深く感謝申し上げます。生徒たちがこれからの進路を考えるための動機付けとして、指導に生かしてまいります。



お世話になりました！ (敬称略)

スターバックスコーヒー 赤羽店 ブラッリー-モリ
ジヨサリ仲宿店 エバー-ガン-大山店
グアウイ帝京病院店 デニス 池袋駅前店
ロッテリア東武大山駅前FS店
イナ板橋店 セブソルブ 稲荷台店 GU 池袋店
マルクハ-カー 伊藤スポーツ パティスリー-ルネサミ
アンティム ELEVEN CYCLE 仲宿店
矢崎書店 ズック堂 アキスポーツ スポーツ寿苑
マルジュ-大山本店 マルジュ-仲宿店
サッカーショップ 加茂池袋店 加賀小学校
金沢小学校 板橋第四小学校 敬隣保育園
落合幼稚園 あすなろ保育園 仲宿保育園
板橋明星幼稚園 加賀保育園 大山保育園
太陽の子保育園 帝京幼稚園 氷川児童館
板橋区立教育科学館 東京法務局 氷川図書館
清水図書館 北区自然ふれあい情報館
東京都教育庁総務部教育情報課
板橋区立熱帯環境植物館
パットのゾマ板橋店 永井パットクリニック
Pet Clinic アニマル おひさまクリニック リオ
産経新聞・朝日新聞成増光ヶ丘サービスセンター
東日本旅客鉄道株式会社東京支社田端運転所

◎RST(リーディングスキルテスト)

6月5日(水)～7日(金)まで、RST(リーディングスキルテスト)を行いました。RSTは基礎的読解力を測るテストで、6つの領域からなっています。

- ①係り受け…文節どうしの関係性がわかるか
(主語述語、修飾語被修飾語などの関係)
- ②照応解決…指示代名詞が示すものや、省略された名詞句がわかるか
- ③同義文判定…2文の意味が同一か否かがわかるか
- ④推論…文の構造を理解したうえで、常識等を動員して文の意味を理解できるか
- ⑤イメージ同定…文章と図形やグラフを比べて、内容が一致しているか否かがわかるか
- ⑥具体例同定…定義を読んでそれと合致する具体例を認識することができるか

板橋区では、今、「読み解く力」の向上に取り組んでいます。「読み解く力」とは、文章や図表等から情報を正確に読み取り、その意図や理由等を解釈し表現する力のことです。AI時代を生き抜くために必須の力として、どの教科でも「正確に読み解くこと」を意識して指導をしています。

ご家庭でも、親子の会話の中で相手に伝わるようにわかりやすく話そうと気を配ったり、同じ文章を読んで解釈を伝え合ったりするなど、ちょっとした工夫で、読み解く力を高めることができます。読み解く力に対する意識を持ちましょう。

◎6月15日の学校公開

先日ご案内の通り、今週末は学校公開日です。3校時には全クラスで「特別の教科 道徳」の授業を行います。その後の協議会は学年ごとに行いますので、是非、ご参加ください。

今年度から、展示発表については、白梅祭当日でなく、毎回の学校公開日に合わせて、随時行っていきます。今回の展示は以下の作品です。皆様、ご覧下さい。

- 1年 移動教室新聞
- 2年 国語科作品
- 3年 修学旅行個人新聞(事前学習)
外国人インタビュー 班新聞(事後学習)

熱中症予防のため、明倫館前にミストシャワーを取り付けました。また、体育館には冷風機を置きます。体育や部活動の際はWBGT(熱中症指数)をチェックしながら活動しています。睡眠不足や体調不良で無理することのないよう、ご家庭でも体調管理にご留意ください。

